



北青会

58th

HOKUSEIKAI since 1961

vol. 230

今期テーマ

温故知新

一般社団法人 北九州青年経営者会議



〒806-0006
北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34
TEL(093)863-0157
FAX(093)863-0404
E-mail : mail@hokuseikai.com
URL : http://www.hokuseikai.com

新年明けましておめでとうございます。

旧年は私ども一般社団法人北九州青年経営者会議の活動に多大なるご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。皆様におかれましても清らかなお気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

私達北青会は、北九州を中心に地域活性化の為、自身の資質向上のために活動する若手経営者の集まりです。58期では「温故知新」のテーマのもと、今までの活動を一から見直し、また北青会というものを会員一人一人が見つめ直して今後の自身の成長と会の活性化につなげていこうと活動して参りました。月に一度行われている例会では、経営者の資質を高めるため、北九州商工会議所八幡サービスセンター様のご協力もいただき、1年間同じ講師をお招きして「経営革新」のテーマのもと講義を行っていただきました。新事業開業の心得や開業成功事例など、同じテーマで深く掘り下げる勉強ができたため、我々経営者にとって大変有意義な例会になつたので

新年以来までも高まつていてこともあるご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。皆様におかれましても清らかなお気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

新年以来までも高まつていてこともあるご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。皆様におかれましても清らかなお気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。



会長挨拶

第58期会長

丹生谷 雅俊 (58期)

はと思います。また6月に開催された拡大例会では、会員増強の意識があり、非常に多くのオブザーバーをお招きすることができました。

また、7月には久留米市の豪雨災害の支援ボランティアに参加し、一般家庭の床下の浸水除去作業を行いました。ニュースや新聞では伝わらない被害状況に一同心痛していましたが、なにより被災者の方々が悔やんでいられないと笑顔で前を向く姿に深く感動と敬意を抱きました。被災された方々へ心よりお悔やみ申し上げるとともに一日も早く復旧できるよう心より祈念申し上げます。

そして、毎年恒例の「ヤングサンタ」は今年20周年を迎える、盛大に執り行いたいという思いのもと、また新しいイベントを行いたいとの思いのもと、10月には「ヤングサンタチャリティ吹奏楽コンサート」を開催しました。コンフォート・ワインドアンサンブルの皆様のご協力のもと、「普段音楽イベントには参加しにくい小さなお子様連れのお母さんやそのお子様たちこそ参加し

てほしい、子供たちの声も演奏の一部」をテーマに行われたこのコンサートは初回にもかかわらず500人を超えるお客様が来場し、大盛況のもと幕を閉じることができました。ここで集まつた沢山のチヤリティ資金をもとに、12月のヤングサンタでは例年を超える5施設1病院を巡り、更に八幡医師会様にご協力いただき、北九州の小児科をもつ41病院に絵本を贈呈することができました。その他起業祭おどりや黒崎クロの日など様々な団体の活動に参加させていただき、いろいろな人と出会い、全てが我々の貴重な経験・財産になりました。

まだまだここには書ききれない程様々な活動を行つて参りましたが、このような活動が出来たのもすべて地域の皆様と関係諸団体の皆様、O.B.の諸先輩方のご支援とご協力の賜物であると心より感謝を申上げます。

私の任期もあと2か月余りとなりましたが、会員一丸となつて邁進して参ります。今後とも北青会活動にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

60周年記念事業

会員の興味を引き付け大いに盛り上がりました。また、北青会活動を通じて自社の事業へフィードバックする良い試みとなりました。

今期の例会では経営革新をテーマに株式会社アドバンス・マネジメント代表取締役中小企業診断士 宇野 裕様に年間通しての4回講演をして頂きました。

5、6月は千草ホテルにて「経営革新」をテーマに「中小企業の動向について」「中小企業と新たな事業領域」「新たな事業領域と経営計画」についてのお話でした。講演を通して既存の事業が衰退している時ではなく、成長成熟しているときにこそ新たな事業領域への進出が必要だという事を実感致しました。

新たなチャレンジを成功に近づけるために一年間を通して「経営革新」としっかりと向き合ふ時間となりました。



副60周年事業準備委員会
委員長
中村 万生
(62期)

当委員会では2020年に迎える60周年事業の準備、立案を行ないました。過去資料やOBとの交流により当時の周年事業を振り返り、開催当時の時代背景、開催の意図、想いを紐解いてまいりました。そこで次に迎える60周年に何が出来るか、委員会の枠を超えて現役メンバー、OBより様々な意見や想いを頂きました。

現在頂いた意見より、地域社会に向けた企画、地域活性の企画、子供たちに向けた企画等、複数の企画案を作成、協議を進めています。当活動に関して皆様の御意見、御要望を幅広く受け付けています。

お近くの現役会員を通じてご連絡下さい。60周年がすばらしい、熱い想いが伝わる事業となるよう引き続き努めてまいります。



第18回 起業祭おどり



60周年事業準備委員会
委員長
動田 裕司
(58期)

平成30年11月4日にまつり起業祭八幡のイベントの一つである起業祭おどりを本年も開催いたしました。今年も参加費無料の「市民に開かれたおどり」を開催し、50チーム総勢582名の方々にステージで踊っていただきました。

起業祭PR隊のオープニングアクトに始まり、初の試みとなる「合同ダンス」、着ぐみとの記念撮影、北九州市立高校のダンス部員60名による迫力のファイナーレなどに取り組みました。様々なアクシデントもありましたが、北青会会員一丸となつて対処し、無事終了することができました。

起業祭おどりが多くの方に愛され、支えられていることを実感致しました。例年本事業を運営してこられた北青会の方々のつながりで多くの方と接する事ができ、貴重な体験をさせて頂きました。参加して頂いた皆様、応援してくださった皆様、関係諸団体の皆様、当会の会員、そして委員会のメンバーに感謝しております。ありがとうございます。

例会



今期の例会では経営革新をテーマに株式会社アドバンス・マネジメント代表取締役中小企業診断士 宇野 裕様に年間通しての4回講演をして頂きました。

5、6月は千草ホテルにて「経営革新」をテーマに「中小企業の動向について」「中小企業と新たな事業領域」「新たな事業領域と経営計画」についてのお話でした。講演を通して既存の事業が衰退している時ではなく、成長成熟しているときにこそ新たな事業領域への進出が必要だという事を実感致しました。

新たにチャレンジを成功に近づけるために一年間を通して「経営革新」としっかりと向き合ふ時間となりました。

今期は1年を通じて「経営革新」というひとつのテーマで宇野先生をお招きし深く掘り下げることで会員は知識を深めることができます。これまでの講話を聞くだけにとどまらず話し合いそして、発表をする形式でそれぞれの意見も共有することが出来ました。それぞれの仕事に対する想いや考えを話し合う事もでき貴重な時間を過ごすことが出来たのではないかと思ひます。

8月は丹生谷会長、吉松会員に自社の強み、課題、戦略と赤裸々に発表することで会員の興味を引き付け大いに盛り上がりました。また、北青会活動を通じて自社の事業へフィードバックする良い試みとなりました。

11月は1年間のまとめの会とし、1回目～3回目までの講演をふまえた上でグループワークを取り入れた内容の例会となりました。これまでの講話を聞くだけにとどまらず話し合いそして、発表をする形式でそれぞれの意見も共有することが出来ました。それぞれの仕事に対する想いや考えを話し合う事もでき貴重な時間が過ごすことが出来たのではないかと思ひます。

今年の持出し例会は、9月8日(土)～9日(日)に熊本県で例会を行いました。事務局から貸切りバスに乗車し熊本を目指し出発しました。途中、車内では話題や笑いが絶えず和気あいあいと目的地までの時間を過ごしていました。さて熊本に到着後最初に熊本地震で被災した熊本城の状況を見学してきました。被災の状況はささやかに映像ではなく自分の目で見て下さい。

今年の持出し例会は、9月8日(土)～9日(日)に熊本県で例会を行いました。事務局から貸切りバスに乗車し熊本を目指し出発しました。途中、車内では話題や笑いが絶えず和気あいあいと目的地までの時間を過ごしていました。さて熊本に到着後最初に熊本地震で被災した熊本城の状況を見学してきました。被災の状況はささやかに映像ではなく自分の目で見て下さい。

持ち出し例会



60周年事業準備委員会
委員長
清水 聰
(58期)

地震の脅威を改めて感じました。その後隣接する城彩苑で昼食・見学をしまして来賓の中から雨が降り出して、昼食後から強く降り出したので、予定を変更して早めにホテルに向かいました。ホテルでは、急遽卓球大会が始まり藤田副会長の優勝で卓球大会を終了しました。例会が始まり、宴席の途中から今度は相撲が始まると皆さんと楽しい時間を共有し親睦をより一層深める事が出来た例会になつたと思ひます。

今回の例会は、なるべく皆さんに参加して欲しいと言う丹生谷会長の思いもあり、例会から参加してくれる方もいました。参加して頂いた皆さん本当にありがとうございました。お疲れ様でした。



60周年事業準備委員会
副委員長
池平 陽兵
(62期)

サンタさん応援！吹奏楽。ホップスコンサート



小田 泰三 (62期)
社会貢献委員会
副委員長

今期をもちまして北青会が継続してまいりましたヤングサンタ事業が20年を迎える多くの皆さんの協力のおかげで20年目の今期も無事事業を終えることが出来ました。

20年前、福岡県のみならず各地で、両親に代わりプレゼントの配布を行うヤングサンタの様なイベントが行われており、K-I-T-I-21とともに事業を開催したのが初めとうかがっております。それから20年の月日が経ち現在まで継続して事業を行っているのは全国でも北青会だけとなりました。この20年、当初と現在のカタチはきっと違うものだと思いますが、「子どもたちに夢と笑顔を届ける」という想いは変わっておりません。今期はヤングサンタ20周年並びに北州市制55周年の年でもあり、さらに、北九州活性化協議会「1000人の夢寄金」助成金採択事業として支援もいただき、大きく分けて3つの事業を執り行いました。

まず第一弾として、10月に社会人吹奏楽団コンフォート・ウインドアンサンブルの皆様のご協力のもと、チャリティー吹奏楽コンサートを開催させていただきました。

「子どもの泣き声も楽器のひとつに」をテーマに、優しいコンサートホールづくりにご来場の皆様がご協力いただけ、吹奏楽コンサートでは普通ありえない、演奏中のサンタクロース、ティラノサウルスによるちょっとと早いクリスマスプレゼント配布などのサプライズ演出を行い、来場者・出演者・主催者みんなが楽しむことが出来ました。お帰りの際にお客様や子どもたちから「ありがとうございます」とたくさんお声かけいただきました。

次に、第二弾として、20回目となるヤングサンタを12月23日開催いたしました。チャリティーイベント収益により、例年より多くの施設を訪問することができ、たくさんの子どもの笑顔を生むことが出来ました。

そして第三弾として、公益社団法人北九州市八幡医師会を通じて八幡西区・東区・東区の小児科医院41医院に絵本を寄贈させていただきました。

今期58期のヤングサンタは委員会の垣根を越えて事業に取り組み、3つの事業を通じて300名を超える子どもたちに夢と笑顔をお届けすることができました。これから新しい10年が始まりますが、今後とも当事業へのご理解・ご協力を程よろしくお願ひ致します。

20th ヤングサンタ



2018年12月23日、多くの皆様にご協力いただき、5つの児童福祉施設、1つ病棟・30世帯のご家庭にプレゼントをお届けすることができました。

開催日：2018年10月14日(日) 開場13:00 開演14:00

会 場：黒崎ひびしんホール 大ホール

〒806-0034八幡西区岸の浦2丁目1-1 TEL093-621-4566

主 催：一般社団法人北九州青年経営者会議(ヤングサンタチャリティーコンサート実行委員会)

共 催：北九州市

助成金：(公財)北九州活性化協議会 1000人の夢寄金 平成30年度助成金採択事業

出 演：コンフォート・ウインドアンサンブル

ヤングサンタチャリティー吹奏楽コンサート収益 427,956円



北州市制55周年記念

このまちの教育・文化を私たちの手で
1000人の夢寄金
公益財団法人北九州活性化協議会
平成30年度助成金採択事業



相良 英介 (59期)
社会貢献委員会
委員長

6月・9月献血



6月18日(月)・9月25日(火)献血ルームにて献血活動を行いました。現役会員のみならず多くのOB会員の先輩方や関係者の皆様にご協力いただき、今期2回の献血活動を行うことが出来ました。

今回の北青会献血が献血初挑戦で過去に極度の緊張から血圧が上がり献血が出来なかつた同期がいると聞かされていましたので、多少は緊張しましたが、センターの方々の優しい対応で緊張もほぐれ、安心して献血に望むことが出来ました。これを機に北青会事業のみならず、自分でも率先して献血に協力し、血液を必要とする方々の助けになろうと思います。

小児科用 絵本寄贈式



20周年記念事業収益より、
公益社団法人北九州市八幡医師会様を通じて八幡西区・八幡東区全ての小児科医院のブレイルームに絵本セットを寄贈させていただきました。



永田 弘一 (59期)
社会貢献委員会
委員長

西日本豪雨災害ボランティア活動



7月25日(水)、西日本豪雨の災害ボランティアとして久留米市で災害ボランティア活動を行いました。

今回のメイン作業は、床下の濡れてしまつた断熱材の撤去と溜まつた泥水の除去作業でした。これまで茨城県、熊本、朝倉と様々な場所での災害ボランティア活動を経験した中で、床板が撤去されていない床下にもぐり、ほふく前進での作業は初めてでした。最初は戸惑いもありましたが、工事業を営む会員がリーダーシップをとり無事活動を終えることができました。



相良 英介 (59期)
社会貢献委員会
委員長

拡大例会



前川 研二
副委員長
(62期)



平成30年7月11日(水)千草ホテルにて
拡大例会を行いました。

今回の拡大例会では、オブザーバーの方に多く参加していただきことが出来ました。

これまでの拡大例会の内容に加え、更にオブザーバーの皆様に北青会のことをよく知っていたらしく為、改めて北青会全

て頂きました。参加してくださったオブザーバーの方にも多いに興味を持って頂いたようです。

活性化委員会では引き続き会員増強に繋がるよう継続して北青会のPR活動を続けていく予定です。



重光 浩臣
委員長
(59期)

平成30年12月16日(日)アートクレフタラブにてクリスマス例会を行いました。今年もたくさんのご家族に参加していただきました。北青会事業で家族交流事業は少ないため、力を入れて企画しました。テーブルでは美味しい料理を開き、奥様や子ども同士との会話が自然と生まれ、事業目的である家族交流が活発に行われてきました。ゲーム大会では小学生から大人までが参加できる紙コップタワーゲームを行いました。30秒間に上下交互に紙コップを積み上げるという簡単なゲームでありますが、短い時間での勝負にプレッシャーで積み上げては崩れてを繰り返す白熱したゲームとなりました。また、毎年恒例の豪

クリスマス例会



平成30年7月11日(水)千草ホテルにて
拡大例会を行いました。

今回の拡大例会では、オブザーバーの方に多く参加していただきことが出来ました。

これまでの拡大例会の内容に加え、更にオブザーバーの皆様に北青会のことをよく知っていたらしく為、改めて北青会全

て頂きました。参加してくださったオブザーバーの方にも多いに興味を持って頂いたようです。

活性化委員会では引き続き会員増強に繋がるよう継続して北青会のPR活動を続けていく予定です。



重光 浩臣
委員長
(59期)

平成30年12月16日(日)アートクレフタラブにてクリスマス例会を行いました。今年もたくさんのご家族に参加していただきました。北青会事業で家族交流事業は少いながらもくじを引いて良い賞品が当たるだけでも盛り上がっていました。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

新入会員



吉松 和幸
(61期)



大野 達弘
(62期)



丹生谷 雅俊
(58期)

財前 和弥
(65期)

こんにちは、58期の4月から北青会に入会させて頂きました、福岡ひびき信用金庫から会員で入会させて頂くのは私で4人目となります。諸先輩方の残してこられた実績に恥じぬよう、頑張って参りたいと思います。さて、私も福岡ひびき信用金庫は福岡県一円、特に北九州市を地盤に、金融サービスや地域行事への参加を通じて、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民の皆さまとの強いネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に貢献出来るよう、日々活動しています。

私自身、まだまだ未熟者ではございますが、会員のみなさんやOBの諸先輩方の力を借りしながら、地域社会の活性化に少しでも貢献していきたいと思います。また、北青会の様々な活動を通じて、会員のみなさんと意見を交わしたり、交流を持つ事で、成長していくたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

2018年8月より入会いたしました、大野達弘と申します。ミハラ金属工業株式会社にて管理課の業務に従事しております。弊社の代表取締役である三原崇敬OBの推薦を戴き入会いたしました。

以前より北青会の皆様の活動に触れる機会も多々あります。諸先輩方の残してこられた実績に恥じぬよう、頑張って参りたいと思います。さて、私も福岡ひびき信用金庫は福岡県一円、特に北九州市を地盤に、金融サービスや地域行事への参加を通じて、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民の皆さまとの強いネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に貢献出来るよう、日々活動しています。

私自身、まだまだ未熟者ではございますが、会員のみなさんやOBの諸先輩方の力を借りながら、地域社会の活性化に少しでも貢献していきたいと思います。また、北青会の様々な活動を通じて、会員のみなさんと意見を交わしたり、交流を持つ事で、成長していくたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

まだまだ経験が浅く不慣れではございますが、少しでも早く戦力となり、地域活性化、社会貢献活動等、北青会に貢献できればと思つております。皆様どうぞよろしくお願いします。



丹生谷 雅俊
(58期)

平成30年8月24日午後に長男の蒼(あおい)が生まれました。帝王切開だったため、予めスケジュール調整をして立ち会うことが出来ました。「空のように広い心を持つ様に海のように深い思慮を持つ様に」との願いを込めて蒼と名付きました。男の子は初めてだったため、少々不安ではありましたが、子供の愛らしい顔を見るとそんな不安も一気に吹っ飛び、これからも益々北青会を仕事を頑張っていかなければと身の引き締まる思いになりました。

平成30年10月18日7時49分に第二子長男の亮佑(りょうすけ)が無事に生まれました。長女と同じく早朝だったこともあり、今回も運よく出産に立ち会うことができました。我が子の生命力と妻の母としての強さに感動しました。誰にでも優しく手を差し伸べられる子に育つてほしいとの願いを込めて命名しました。

2ヶ月が過ぎた現在は、首も少しずつわっており、寝返りも少しずつ挑戦中と日々急激に成長しています。長女の絢羽もお姉ちゃんらしくなってきており、毎日騒がしいですが、楽しく過ごしています。北青会のイベントにも家族で参加して、普段できないような体験をいっぱいさせてあげたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

4月度総会



総務委員会
委員長
宮本 英将
(59期)

平成30年4月18日、千草ホテルにおいて58期4月度総会を開催いたしました。平成29年度事業報告並びに収支決算報告、平成30年度事業計画案、予算案について報告がなされ、無事総会を終了することができました。

最後になりますが、お忙しい中、本総会に出席いただききました監事の中西享嗣OBどうもありがとうございました。



平成30年10月10日(水)午後7時より千草ホテルにて、58期10月度総会が開催されました。次期理事が推薦可決され、理事の互選により59期理事が左記の通りとなつた旨の報告がありました。

次期会長／藤田拓之

次期副会長／重光浩臣

次期副会長／相良英介

次期専務理事／田代秀穂

次期常務理事／小田泰三

第2号議案が承認され、次期監事が選出されました。

次期監事／樋熊靖隆

次期監事／下村和弥

第3号議案にて、北青会60周年記念事業準備委員長の選任の件について議案の提案がなされました。本議案に対し、拍手による採決の結果、賛成多数によりこれを可決しました。以上で全ての審議を終え無事閉会となりました。

マネジメントゲーム



11月17日・18日北青会事務局にて、株式会社さかい経営センターの田原公生様を講師にお迎えしてマネジメントゲームを行いました。
昭和51年に後継者育成のために開発された経営シミュレーションゲーム。企業経営の概略・活きた会計学を体感することができます。ソフトバンク創業当時の孫社長も熱中されており、自社の人材育成にも活用されています。ゲームのルールを覚えるながらの会社運営、集計、決算、数値分析と慣れないことばかりで、初めはみんな頭を抱えて作業していましたが、2日目には経営計画を行い、予算と実績の対比まで各自できるようになりました。

資本金以上の純資産を残した「優秀経営者賞」には相良会員、一番多く純資産を増やした『最優秀経営者賞』は、田代常務でした。擬似会社の経営を通して、参加者各々の気づきを得ることができ、自社の経営に活かしていくことができそうです。総務委員会からの初企画とすることで、理事・幹部をはじめ会員の皆さんに助けていただき無事終わることができました。ありがとうございました！



総務委員会
副委員長
財前 和弥
(65期)

編集後記

あけましておめでとうございます。本年はどうぞよろしくお願いします。58期も残すところ2ヶ月余りとなりました。今期の活動テーマである「温故知新」の精神を、会員一人ひとりが改めて意識して、地域社会活性化のためにより一層取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

58期 総務委員会一同

入会のご案内

PIONEER SHIP
LEADER SHIP

40歳までの若手経営者
自薦他薦を問いません。

「今どきの
リーダー」
求む!!